



平成 28 年 12 月 6 日

各 位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社  
代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者  
窪田 良  
コード番号 4596 東証マザーズ  
問合せ先 ディレクター 須賀川 朋美  
(TEL : 03-5789-5872 (代表))

**窪田製薬ホールディングス株式会社の上場  
および平成28年12月期の連結業績予想等に関するお知らせ**

当社は、平成 28 年 12 月 1 日に、当社の完全子会社であるアキュセラ・インク（平成 28 年 12 月 1 日付で「アキュセラ・ノースアメリカ・インク」から商号変更。）を存続会社、当社の親会社であった旧アキュセラ・インクを消滅会社とする三角合併を通じた持株会社化が完了したことに伴い、本日（平成 28 年 12 月 6 日）、当社の普通株式を東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしましたこと、および平成 28 年 12 月期の連結業績予想等について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の概要

(1) 商号	窪田製薬ホールディングス株式会社
(2) 代表者	代表執行役会長、社長兼最高経営責任者 窪田 良
(3) 設立年月日	平成 27 年 12 月 11 日
(4) 本店所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番 3 号
(5) 資本金	50 万円
(6) 事業内容	眼疾患に対する治療、または疾患の進行を遅らせる革新的な治療薬・医療技術の探索および開発に取り組む子会社の経営管理ならびにそれに附帯または関連する業務。
(7) 発行済株式数	37,839,619 株
(8) 上場市場	東京証券取引所マザーズ市場（証券コード 4596）
(9) 単元株式数	100 株
(10) 決算期	12 月 31 日
(11) 監査法人	三優監査法人
(12) 株主名簿管理人	三菱 UFJ 信託銀行株式会社
(13) ホームページアドレス	<a href="http://kubotaholdings.co.jp">http://kubotaholdings.co.jp</a>



## 2. 役員状況

当社の役員体制については、以下の通りです。

氏名	役職
窪田 良	代表執行役会長、社長兼最高経営責任者 取締役、指名委員
浅子 信太郎	社外取締役、報酬委員、監査委員
三田 四郎	社外取締役、指名委員、監査委員
中村 栄作	社外取締役、指名委員、報酬委員
ロバート・タケウチ	社外取締役、報酬委員、監査委員
ジョン・ゲブハート	執行役、最高財務責任者

## 3. 平成 28 年 12 月期の連結業績予想

### ① 窪田製薬ホールディングス株式会社の平成 28 年 12 月期連結業績予想

	売上高 (提携からの収益)	営業利益	税引前当期 純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 897	百万円 △4,140	百万円 △3,988	百万円 △3,988	円 銭 △105.45

### ② 旧アキュセラ・インクの平成 28 年 12 月期連結業績予想

	提携からの収益	営業利益	税引前当期 純利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 897	百万円 △4,140	百万円 △3,988	百万円 △3,988	円 銭 △105.45

(注) 1 当社及び旧アキュセラ・インクの業績予想は、米ドル建てで算出した予想値を、便宜上、平成 28 年 1 月から 11 月までの株式会社三菱東京UFJ 銀行の対顧客直物電信売買相場の仲値における平均レートである 1 米ドル=108.10 円で換算して表示しております。

2 当社及び旧アキュセラ・インクの 1 株当たり当期純利益（損失）予想は、基本および希薄化後発行済株式数の予想加重平均株式数である 37,825,912 株を用いて計算しています。

平成 28 年 11 月 4 日に公表した旧アキュセラ・インクの平成 28 年 12 月期連結業績予想には、持株会社となる窪田製薬ホールディングス株式会社において発生することが予想される費用等を織り込んでおりましたので、窪田製薬ホールディングス株式会社の平成 28 年 12 月期連結業績予想についても、現時点では同じ数値を予想値としております。修正が必要な場合は、速やかに修正開示いたします。



#### 4. 平成 28 年 12 月期の配当予想

当社は利益配当は実施しておらず、当期も無配の予定であります。

当社は、臨床開発段階の眼科医療ソリューション・カンパニーであり、研究開発活動の継続的な実施およびパイプラインの拡充に向けた先行投資の段階にあります。このため、現時点においては、当期純損失を計上しており、剰余金の配当は実施しておりません。株主への利益還元については重要な経営課題と認識しており、将来、現在開発中の新薬が上市され、その販売によって利益が計上され分配可能額が生じる時期においては、経営成績および財政状態を勘案しながら、利益配当についての方針を検討したいと考えております。

以上

#### 窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発および実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社子会社のアキュセラ・インク（米国、シアトル）が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索および開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」において糖尿病網膜症、スターガルト病、中期加齢黄斑変性への適応を目指し研究を進めております。また、白内障や老視（老眼）の薬物治療を目的としたラノステロールの研究開発および網膜色素変性における視機能再生を目指すオプトジェネティクスに基づく遺伝子療法の開発を実施しております。

（ホームページアドレス：<http://kubotaholdings.co.jp>）

#### 免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。